

指定管理業務評価表

施設名	小牧市西部コミュニティセンター		
対象年度	平成 26 年度	評価担当部	市長公室
指定管理者名	小学館集英社プロダクション・ダイケングループ		
指定期間	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日		
職員体制	常勤職員： 2 人	非常勤職員： 8 人	合計： 10 人

1. 利用実績

(1) 利用者数

	施設利用者	個人利用者	自由来館者	合計
4月	7,645	109	5,157	12,911
5月	8,558	97	4,712	13,367
6月	9,320	76	4,916	14,312
7月	10,358	78	4,673	15,109
8月	9,840	73	5,003	14,916
9月	9,639	68	4,077	13,784
10月	9,487	65	5,930	15,482
11月	10,351	63	4,608	15,022
12月	8,122	49	4,063	12,234
1月	9,570	74	5,436	15,080
2月	10,251	51	4,901	15,203
3月	10,431	81	5,009	15,521
合計	113,572	884	58,485	172,941

(2) 増減要因

自由来館者数を含む施設利用者は前年度実績に比べて増加しています。

施設の恒例行事や施設周辺市町における施設の認知度が上がっていることが利用者数の増加要因として考えられます。また、運営協議会をはじめとする地域住民や学校、地元企業と連携した施設独自のイベントを実施することにより、幅広い年齢層の利用者確保につながっていると考えられます。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	平成 26 年 6 月	回答数	95 名
	平成 26 年 11 月		97 名
利用者の 主な意見	<p>1.職員の対応がすごく良くて利用させていただいています。子連れでも安心してこられるこういった場所を大切にしてもらえたらと思います。</p> <p>2.講堂の床が滑りやすいです。</p>		
具体的な 対応状況	<p>1.いつもご利用ありがとうございます。これからも気持ちよくご利用いただけますよう、職員一同頑張っていきたいと思います。</p> <p>2.定期清掃では体育館と同じ滑りにくいワックスで清掃しています。ダンス、卓球でご利用の場合は、足拭きマット（濡れ雑巾）等をご利用頂き足元にご注意ください。</p>		

3. 収支の実績

(単位：千円)

		25 年度 (前年決算額)	26 年度 (現年決算額)	27 年度 (翌年予算額)	備 考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	—	34,700	35,400	
	事業収入	—	0	0	
	合計	—	34,700	35,400	
支 出	人件費	—	13,402	13,319	
	旅費	—	37	56	交通費等
	需用費	—	7,961	8,444	光熱水費・修繕費等
	役務費	—	497	602	通信費・手数料等
	委託料	—	5,630	5,814	設備点検委託等
	使用料及び 賃貸料	—	935	1,041	借上料、受信料等
	その他	—	6,238	6,124	間接費等
	合計	—	34,700	35,400	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<p>協定書、事業計画書に沿った施設管理が実施されており、特に問題となる事項は見当たりません。業務に係る各種管理記録簿等についても適正に管理されております。また、個人情報を含む書類等については、個人情報取り扱いマニュアルに基づき、個人情報の漏えい防止対策が適正に講じられています。</p>
維持管理業務	<p>年4回の臨時休館日等を利用して設備の日常点検や害虫駆除が計画どおり実施されており、法律で定められた定期点検や届出等についても適正に実施されています。</p> <p>清掃管理については、委託による清掃のほか、施設職員による自主点検と清掃の実施によって、日頃から清潔な施設を保つよう努められており、利用者アンケートにおいても良い評価が得られています。</p> <p>修繕については、協定に基づき、適切な事務手続きを経て行われており、特に問題となる事項は見当たりません。</p>
自主事業	<p>ニューイヤーフェスタやロビーコンサートなど施設の恒例イベントには多くの来館者が見られます。その他にも運営協議会や地域住民、学校などと相互に連携を図りながら地域に密着したイベントの充実が図られています。</p>
サービスの質	<p>利用者アンケートの結果から、利用満足度のほか、職員の対応や施設設備についても利用者から高い評価を得ています。</p> <p>今後も利用者がより安心して、気持ちよく利用できる施設となるようサービスの更なる適正化や質の向上を図るよう努めてください。</p>
収支状況 及び 経費節減	<p>落雷による機器の故障や水道管の漏水、エントランスホールにおける床の浮き上りなど突発的な修繕もあり、修繕費については、他費目からの流用を伴う経費の増額がありました。機器設備類についての定期点検のほか、施設全体の日常点検についてもより一層、注意して実施していただきますようお願いします。</p> <p>光熱水費については、節電対策への取り組みなどにより更なる経費節減に努めてください。</p> <p>施設使用料の徴収額については、前年度に比べて約 20%増加しており、施設利用者の増加が使用料収入の増加につながっているものと評価でき、今後も更なる利用拡大に向けた施設運営を期待します。</p>
その他 (緊急時の対応等)	<p>危機管理マニュアルの更新や普通救命講習、不審者対応訓練など緊急時対応に関する施設職員の研修が計画的に実施されています。</p> <p>また、運営協議会や地域住民と連携した防災訓練や防犯活動の実施など地域と緊密に連携した安全管理体制の構築に努められています。</p>